

社協だより

第3号

# 福祉あさくち



## 表紙のことば

### 赤い羽根クリスマスの集い

共同募金の配分事業として、母子・父子世帯を対象としたクリスマス会が開催されました。腹話術やゲームで楽しいひと時をすごしました。

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- |           |                |                 |
|-----------|----------------|-----------------|
| □ 本 所     | 浅口市鴨方町鴨方73     | TEL0865-44-7744 |
| □ 金 光 支 所 | 浅口市金光町占見新田751  | TEL0865-42-7308 |
| □ 寄 島 支 所 | 浅口市寄島町7540-5   | TEL0865-54-3317 |
| □ カニ丸の家   | 浅口市寄島町16089-17 | TEL0865-54-3113 |

# 地域に出向き 地域に学ぶ社協活動を

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

会長 岡邊正継



行つておりました諸事業の調整、特に歳末援護金の統一、鳴方町における社会費のお願い等につきまして、住民の皆様方からの様々なご意見や暖かいご理解、ご支援また、ご指導をいただきましたことは大変ありがとうございました。

そして今後の活動指針としなければならないと痛感しております。

そのためには、職員一丸となりまして、今まで以上に地域に出て、住民の方々と良く語り合い、皆様と一緒に地域の福祉を創造し実行する体制づくりに尽力してまいります。

何卒、今後とも浅口市社会福祉協議会の諸事業のご理解とご支援を賜り心より御礼申し上げます。

新年あけましてめでとうございます。

平素より浅口市社会福祉協議会の諸事業に暖かいご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年6月1日に浅口市社会福祉協議会が誕生いたしまして2年目を迎えますが、旧3町の協議会が次

また一方で、児童虐待の事件が次

々と報道され社会問題化しており、地域全体で子育てを支援する取り組みの重要性が叫ばれています。社会福祉協議会では、住民の方々がボランティア組織をつくり、地域での子供の見守り、親の悩み・不安の解消、仲間づくりのためのサロン活動等、地域での子育て支援活動への取組みを推進しております。

そこで從来から重点事業として位置づけております「ふれあいきいきサロン」に代表されるボランティアによる高齢者を中心とした地域での生きがいづくり・見守り活動への支援等、今後も誰もが安心して暮らせるよう地域の福祉向上のための諸事業を積極的に推進したいと思っております。

## 地域福祉権利擁護事業

# 地域であんしんした生活がおくれるよう

### 援助内容

福祉サービスの利用援助	1,100円/時間
日常的金銭管理サービス	1,100円/時間
書類等の預かりサービス	5,000円/年間

福祉サービスの利用や日常的な金銭のやりとりに不安がある。

このような方が地域(在宅)で安心した生活が送れるように社会福祉協議会がおつだいします。

※所得に応じて、利用料の減免措置があります。

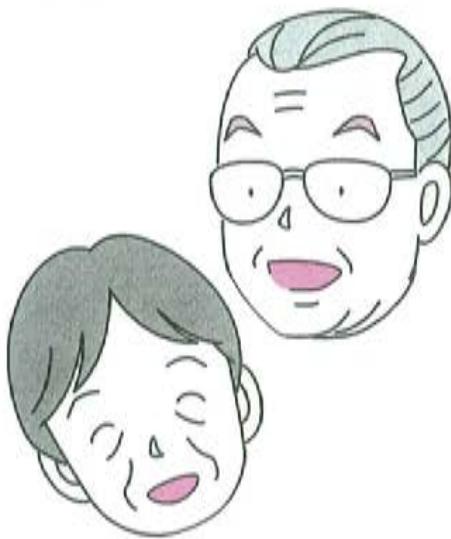
# 「社協会費」への ご理解とご協力を

お願いします



会員章を  
掲示しま  
しょう。

「住みなれた地域で安心して暮らしたい。」  
そんな福祉のまちづくりを目指して浅口市社会福祉協議会では、住民の皆さんとの理解と協力により、高齢者・障害者・児童への各種福祉事業を通して「住民主体」の地域の福祉を進めるための活動を行っています。浅口市社会協議会では、「社協会費制度」を導入し、福祉のまちづくりを進めるための財源として役立てるなど、浅口市全域で実施することとなりました。



くためのきっかけと思っております。  
なお、お寄せいただいた会費は次の  
事業に活用させていただきます。

- ふれあいサロンへの助成
- 子育てサロンへの助成
- ボランティア協力校活動助成
- 独居高齢者の会運営費用
- 一人暮らし高齢者給食サービス
- 重度要介護者介護手当
- 障害者の社会参加活動への助成

※社協会費 個人 1口1,000円  
団体 1口3,000円

等

(強制ではありません)

## 福祉活動功労表彰おめでとうございます

平成18年度

### 岡山県総合社会福祉大会

(平成18年10月12日 岡山市民会館)

#### 岡山県知事表彰

・社会福祉功劳(社会福祉事業従事者)  
中西 春子・吉田 保子

・老人福祉功劳  
田中 宗徳

・岡山県保健福祉部長表彰  
心身障害者福祉功劳(更正援護)  
富本 次男

・岡山県共同募金会長表彰  
奉仕団体  
ボランティア人形劇サークル「風の子」

・岡山県身体障害者福祉連合会長表彰  
更正援護功劳  
江草 節子

#### 第35回 全国老人クラブ大会

(平成18年11月21日・22日 德島市)

・全国老人クラブ連合会長表彰

・優良連合会

・浅口市老人クラブ連合会寄島支部

#### 第43回 岡山県老人クラブ大会

(平成18年10月26日 岡山市民会館)

・岡山県知事表彰

・優良老人クラブ

・八重老人クラブ山富貴会

・岡山県保健福祉部長表彰

・優良老人クラブ

・老人クラブ運営功劳者  
中西 節子・中浜 高義

・柳田 精司・山下 功

・優良老人クラブ 片本愛知会

# 福祉団体より年頭のごあいさつ



浅口市  
老人クラブ連合会  
会長 加賀 和三郎

くお礼申し上げます。  
2年目となるクラブの運営は、少子高齢化が加速する時代の中で、"生きがいと安心、安全"をテーマとし、自主、自立、共働の精神に立つて諸団体との関係を密にして活動に取り組む所存です。また、会員相互の交流はもとより、子供たちとのふれあいも重点におき地域づくりの一端を担つていきたいと思っております。

皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、新市誕生に伴い浅口市老人クラブ連合会を設立、会員一丸となり力強くスタートいたしました。これもひとえに、関係各位の深いご理解とご支援の賜物と厚



浅口市民生委員  
児童委員協議会  
会長 今井 孝明

去年は私達の町も国の施策に基づき町制から市制へと移行される等激動の1年でした。また、社会福祉協議会においても地域の推進役として広域的な福祉サービスの構築が急務となつております。そのなかにあって私達民生委員・児童委員協議会は地域住民のニーズの多様化に応えるため社会福祉協議会

と連携を図りながら行政、民間事業者等では対応し難い住民の生活課題の相談・支援の活動とその内容の充実・強化に努めております。今日少子高齢化が進むなかで福祉サービスの向上には地域住民の参加と各種ボランティア等の協力を得た幅広い活動の展開が求められています。

今後とも地域住民のニーズに応えるため社会福祉協議会との連携を強化し地域住民の自主性や創意工夫に基づいたきめ細かな福祉サービスの提供を推進して参りたいと考えておりますので私達の活動に対して変わらぬご支援・ご協力を賜りますようおねがい申し上げます。



浅口市婦人協議会  
会長 田中美智子

福社員の皆様には、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。  
皆様におかれましては、日ごろより地域福祉・在宅福祉に関する様々な理解を賜り、ご活動並々ならぬご理解を賜り、ご活動いただきます事に対しまして深く感謝致します。さて、福社員の活動を列記してみますと

1. 社協・民生児童委員および関係機関との連携
2. 福祉委員会の運営
3. 小学校区単位に設置された福祉委員会を構成し、社協と協力して福祉啓発の行事を実施し、その行事を地域内へ伝達する。
4. 地域への啓発
5. 担当地域内へ福祉に関する各種事業を伝達(ハートフルかわら版等を掲示板に掲示する)し、地域の福祉意識を高揚する。
6. 等とあります。皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

いりたいと思います。  
婦人協議会の具体的な活動としては、「高齢者障害者支援事業への協力」「施設ボランティア」「敬老会」「ふれあいサロンへの協力」「日赤奉仕団」としての取り組み等があります。婦人協議会未加入の地域があつたり、地域の実態は様々ですが、個人レベルでは限界があり、なかなかできないことでも組織の力があれば成し得ることができます。

新市の誕生と共に婦人会も浅口市婦人協議会と名前を改め、市金体の会として発足し、はじめての新年を迎えました。少子高齢化が加速し、人口減少が懸念される中、お互いに支え合い明るく住みよい地域社会の実現に向けて、皆様のご協力をいただきながら努力してま



鴨方町ハートフル  
福祉員会  
会長 堀内 誠治

## 福祉団体より年頭のごあいさつ



浅口市愛育委員会  
代表

原田 玲子

新年明けましておめでとう御座います。皆様、お揃いで新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。旧年中は何かとお世話になります。市制移行後、初新春、茲に思いを致し市社会福祉協議会の支援、御指導、御協力を戴きながら、今年度は障害者自立支援法の有効適切な活用と、旧3町との交流促進福



浅口市身体障害者  
福祉協会  
会長 富本 次男

新年明けましておめでとう御座います。皆様、お揃いで新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。

旧年中は何かとお世話になります。市制移行後、初新春、茲に思いを致し市社会福祉協議会の支援、御指導、御協力を戴きながら、今年度は障害者自立支援法の有効適切な活用と、旧3町との交流促進福

祉の向上へと努力して参りたいと考えております。比較的外出の少ない我々も積極的に外出し社会参加の一歩として頑張りましょう。「愚痴を言わず、思潮に流されず信念を持って行動」しましよう。かくして一日も早いノーマライゼーションの社会到来を念じ心健やかに楽しく過ごします。

終わりになりましたが皆様方のご健勝ご多幸をお祈り致します。



新年明けましておめでとうございます。

鴨方町ボランティア連絡協議会



鴨方町ボランティア  
連絡協議会  
会長 山内 悅子

（愛称・Vリーグかもがた）は、町内で活動している各種のボランティア活動に広がっていますように、心からアグレーブが、お互いに手をつなぎ、連携して地域の力になろうとの思いで発足し、ちょうど今年十一年の節目の年を迎えることになりました。その間、ご支援ご協力をい

ります。その間、ご支援ご協力をい

ます。新年あけましておめでとうございます。

皆様には常日頃より母子会活動

に対しまして、ご協力ご支援を頂きました。現在もともすれば切捨て

政策の手が伸び平成二十年にはその見直しの実施が言われております。

母子寡婦会の皆さんも心を揃えて守

つて頂きたいと思います。よろしくお願いいたします。

さて、寄島町母子寡婦会では、遺児激励事業として、春、卒業、進級、進学祝、秋、お楽しみ会、冬、クリスマス会を行っています。学用品購入のための図書カード、お菓子、その他が準備されています。まだ母子寡婦会に入会されてないあなた、どうかご連絡下さい。

皆様のご健勝ご多幸をお祈りい

ます。新年明けましておめでとうございます。ご家族皆様お揃いで新しい年をお迎えのことと存じます。平素より愛育委員活動に対しましてはご理解とご協力を賜わりまして、厚くお礼申し上げます。昭和27年鴨方町、昭和28年寄島町、昭和29年金光町にそれぞれの愛育委員会が結成され、はや半世紀が過ぎて参りました。時代とともに私たちの活動も変化

し健康を取り巻く環境も大きく変化していくなかで、愛育活動の原点である母と子。健康を守るためにさまざまな活動を展開しております。今年度のスローガン「子どもがのびのび育ち誰もが個性や能力を最大限に發揮できる社会をつくりましよう」という目標に向かつて老人保健

対策、健診の勧奨、疾病の予防活動、女性のがん検診啓発普及など、行政や関係機関と連携し市内約300人の中の愛育委員が共に手をたずさえ研鑽を積みながら地域に根づいた活動をしていきたいと考えます。

今後とも、皆様方のご協力ご指導をお願い申し上げますとともに御健

康と御多幸をお祈り申し上げます。

ただいた多くの皆様に、今改めて、心から感謝申し上げる毎日です。おかげさまで発足当時の十団体が、現在では二十団体・四九〇余名と仲間が増え、活動の種類や内容はさまざまにその根を広げていっています。

ただいた多くの皆様に、今改めて、心から感謝申し上げる毎日です。おかげさまで発足当時の十団体が、現在では二十団体・四九〇余名と仲間が増え、活動の種類や内容はさまざまにその根を広げていっています。

ただいた多くの皆様に、今改めて、心から感謝申し上げる毎日です。おかげさまで発足当時の十団体が、現在では二十団体・四九〇余名と仲間が増え、活動の種類や内容はさまざまにその根を広げていっています。

# ボランティア入門講座を終えて 今、出来ることからはじめてみよう!!

浅口市社協では9~11月にかけてボランティア入門講座を開催しました。金光会場で朗読音訳講座、鴨方会場で手話講座、寄島会場では点字講座を実施しました。講座の様子や受講者の感想をお知らせします。



講座のチラシを見て参加しましたが、自分の気持ちを手話で伝える難しさを痛感しました。手話サークルの活動を知り、これから自分にも何か社会貢献が出来るのだと気付かせてもらえた有意義な講座でした。  
(鴨方町 Nさん)

表情を豊かにすることも大切です。

近所に聴覚障害者の方がおられ、手話を学びたいと思っていました。短期の講座で少し大変な時もありましたが、とても解りやすい指導で毎回楽しく受講させていただきました。パートⅡ、パートⅢと計画してほしいと思います。  
(金光町 Tさん)

安心を  
支えます

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!

活動場所と自宅との往復途上の事故も賠償

ケガのための  
入院を  
事故の日から  
1,000日まで補償

ボランティア  
自身の  
食中毒・熱中症・  
特定感染症もOK

天災タイプでは  
地震・噴火・津波  
による  
ケガもOK

腹式呼吸で発声練習



音訳

「私にもできるボランティアではないかな」と思い、本を読むのが好きだったこともあって講座に参加しました。内容は初心者向けのものでしたが、なかなか難しくただ話すのと聞かせるのとは大きな違いがあり、奥が深いものだと実感しました。せっかく学んだことなので、今後もボランティアとして活動していきたいと思っています。(金光町 Kさん)

## ボラ団体紹介

### 手話サークル「青い鳥」

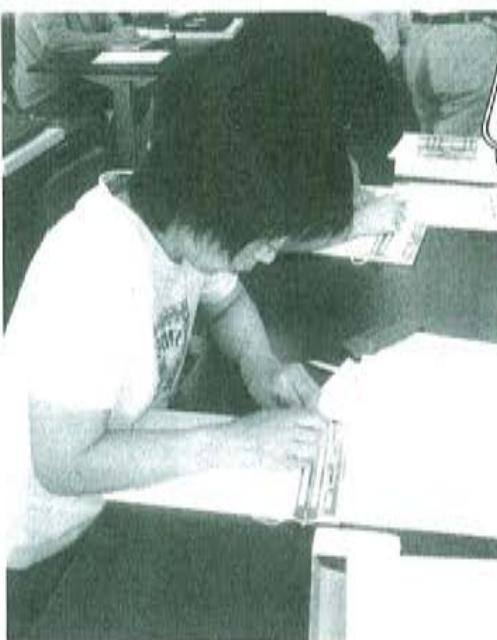
- 第2・4 土曜日 PM 19:00~21:00  
 第2・4 日曜日 AM 9:30~11:30  
 　健康福祉センター 2F/ボランティア研修室  
 　・聴覚障害者との交流  
 　・小中学校への出前福祉

### 点字サークル「点とうむし」

- 第1・3・5 水曜日 PM 13:30~  
 　健康福祉センター 2F/和室  
 　・広報誌等の点訳  
 　・小中学校への出前福祉

### 音訳・朗読ボランティア 「はるか会」

- 第2 水曜日 PM 13:00~  
 　健康福祉センター/研修室  
 第3 金曜日 PM 13:00~  
 　健康福祉センター/ボランティア研修室  
 　・視覚障害者の方への広報誌の音訳



点字

潤音機器がむづかしい…

相談専用電話

親切丁寧・秘密厳守

## はなまるダイヤル

44-8700

月～金曜 8時30分～17時まで  
 祝祭日はお休みです 社協職員が対応します



無料

## 法律相談

1件・30分 要予約

予約電話 44-7744

1月25日木 13:30~

■場所 社協本所(鴨方)

3月22日木 13:30~

■場所 金光総合支所

草を取るのが好きなんですね。いま大学生の孫が保育園に通つていていた頃、寄島中学校の前をよく通っていました。草山になつていました。草を取らせていただいたのが縁で、今では私の楽しみになつています。二十年以上になります。校門の東側には、シマガヤ・ヒメフヨウ、西側にはムラサキシキブ・ユウスゲ・コスモ

## 草を取るのが好きなんです

スなどを植えています。スイセンが芽を出しました。中学生が声をかけてくれます。この道を通るのが楽しみと言つてくれる人がいます。嬉しいことです。

## 活気のあつた寄島

父が魚売りをしていました。漁業も盛んで海も活気があります。山には麦を植えていました。麦刈り休みが一週間あつて、近

# お達者さん

岡本美代子さん（85歳）

寄島町（中安倉）



## 健康の秘訣は

### 別にない

所にも子どもがたくさんいて、手伝つたり遊んだりしていましました。妻の「はしかしー」のが印象的です。戦争中、学校の先生も不足していました時代、教職に就きました。阿哲郡の学校が最初の赴任地でした。以来、家庭科の先生をしていましたので、今でも織物や編物が好きです。



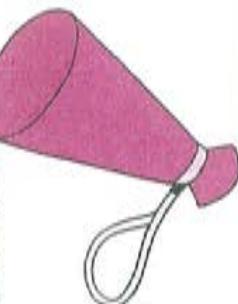
健康の秘訣といつても特にない。のん気なんですねー。物事にこだわらない。「ハハ」と笑つて済ますんです。血液型がB型と言うたら、「マイペースな人」と占つてくれました。中安倉の自宅から中学校まで自転車に乗れる限り、中学校の花壇の手入れは続けてゆきたいと思っています。

毎回楽しみにしています。住民が参加できる地域密着紙とし、年4回の発行回数を増やして欲しいと思います。  
(鴨方町・陶山さん)

お達者さんを読ませていただけ、お元気でお過ごしの方のほのぼのとした会話が楽しめます。これからも掲載してください。  
(金光町・中嶋さん)

## 福あさ ボイス

生涯教育のコーン



ナーラー楽しみにしています。小さい生きの生活習慣が一生その人を左右すると思います。曾祖母の作った食事

が今の私の健康を支えていると思います。  
(寄島町・陶山さん)

生きの生活習慣が一生その人を左右すると思います。曾

祖母の作った食事

が今の私の健康を支えている

と思います。  
(寄島町・陶山さん)

び、地域福祉せい  
たがり、同じ絵本で  
お年寄りは話した  
がり。ちょっと昔の  
子育ての話なんて  
聞いた時にはもう  
大変。何時間でも同  
じ話を聞かせてく  
れる。多忙に生きている現役世代に  
比べて子供たちとお年寄りの歩むス  
ピードは緩やかでベースがあるとい  
る。繰り返しを楽しむことが出来る  
子供とお年寄りをつなぐことはサロ  
ンにおいても大切なこと。サロンに  
子供に来てもらつて絵本の読み聞か  
せや、昔話の語り部になつてもらう  
ことなど効果的である。

## 手を使って脳を活性化

手は第2の脳と呼ばれるほど脳と

市町でふれあいサロンに関わる  
ボランティアら130人が参加して  
研修会が行なわれました。芸術  
教育研究所長の多田千尋さんか  
らの講演の要旨を掲載します。



### 子供とお年寄りをつなぐ発想を

子供たちは聞きながら、同じ絵本でも何度も感動することが出来る。一方、お年寄りは話したがり。ちょっと昔の子育ての話なんて聞いた時にはもう大変。何時間でも同じ話を聞かせてく

れる。密接な関係がある。手には2万箇所ものセンサーがあり、脳とつながっている。例えば豆腐を触るにしても足やお腹で触つてもうまく感覺がつかない。手の平だからこそわかることがある。人差し指を1本曲げるだけで脳の血流が30倍にもなる。手を使うときには考えながら手を使うことでよりよく脳へ刺激が伝わり認知症予防にもなる。アメリカではジグソーパズルをする時は家族一緒に団欒しながらパズルを組み立てたりする。そこには手を動かしながらもコミュニケーションが成立している。

### サロンは介護予防

大雑把な額ではあるが、寝たきりの方一人に国が負担する経費が年に500万円かかると言われている。一人の方が元気で現役を続行すれば、それだけで国家負担が軽減される。ふれあいサロンには介護予防の機能があるとして注目されている。地域の中に「お手玉」や「折り紙」「あやとり」

講演 多田千尋 氏（芸術教育研究所長）

### ワクワクすることをいつまでも

など得意な人が居たら即座に特別講師としてサロンに参加してもらえばいい。地域にはいろんな得意分野をもつた方がいるので、その方達をうまくサロンに呼び込むことが大切だ。



「生石」と書いて「おんじ」と読む。生きた石の伝説は、貞享年間、池田綱政が後楽園を着工の際にちょうど鉢用の石として、この地の石をお城に運び込んだ。

加工のためのみを入れると血が吹き出し、夜になると「おんじへいのう、おんじへいのう(生石へ帰ろう)」と泣いたと言う。綱政公は「石でさえ故郷をなつかしむ心があるのか」と感嘆され、元の場所に返したという。現在では三方を櫻の生垣に囲まれ、幅90センチ高さ60センチ、上部の丸いくぼみには水がたたえられ、地元では「生石のう様」として祀られている。地元の老人クラブ「おんじクラブ」の原田会長は「ずっと以前は御寺と書いていたのが、いつからか生石になったのでは」と推測する。「帰りたい」と

願をかけると効果があると、戦時中は出兵される人がお参りする姿もあったという。生石のう様は、六条院小学校から鳩ヶ丘団地へ向かう幹線道沿いにひっそりと佇んでいる。

老人クラブが  
訪ねる

## 浅口探訪①

おんじ

# 「生石のう様」

おんじクラブ(原田素郁会長、会員129人)



石を指さす会員

その土地の食材を使い、家々で味付けも違います。昔ながらの料理が物足りないとと思う人は肉料理を増やしたり、もつとヘルシーにと野菜中心にしたりと特別な規約は考えず、新たな年を祝う心、家族の災害や繁栄を祈る心が大切で、家族や親戚でわいわいと語らいながらみんなで食べるのが「おせち料理」の本来の形です。これは、今進められている「こころを伝える食育」ではないでしょうか。

「我が家のおせち料理」をしっかり次の世代へ伝えたいものです。

文・笠原栄養士(浅口市健康推進課)

明けましておめでとうございます。  
家族や親戚と一緒に、「おせち料理」を  
食べられましたか?

「おせち料理」には昔からそれぞれの料理に由来があります。元旦に祝う屠蘇の肴として、無病息災と子孫繁栄の願いを祈ったものです。例えば、黒豆はまめ(健康)に暮らせるよう、数の子は子孫繁栄・昆布はよろこぶ・紅白なますはお祝いの水引をかたどったものなどです。

また、「おせち」は宮中の節日に神に新饌を供え祭り宴をひらいた「お節供(おせちく)」の行事が民間に広がり、正月にふるまわれるご馳走だけが「おせち料理」と呼ばれるようになりました。それが、その土地や時代によつて変化していくました。

## 「おせち料理」

みんなで食育★3



# 篤志御礼

## 金光町

- 堀 和機さん(佐方)より  
亡母 桂子さんの香典返し
- 井上省吾さん(佐方)より  
亡母 加藤恵さんの香典返し
- 鍋谷照彦さん(占見新田)より  
亡父 一男さんの香典返し
- 定金達郎さん(須恵)より  
亡父 輝二さんの香典返し
- 北口正光さん(占見新田)より  
亡妻 千穂さんの香典返し
- 久戸瀬範明さん(占見新田)より  
亡妻 敏子さんの香典返し
- 赤沢緑郎さん(下竹)より  
亡父 雅逸さんの香典返し
- 桑野典子さん(上竹)より  
亡母 雅美さんの香典返し
- 吉本綱枝さん(佐方)より  
亡夫 孝夫さんの香典返し
- 田村英幸さん(占見新田)より  
亡父 昌夫さんの香典返し
- 坂崎ヒロ子さん(みどりヶ丘)より  
亡夫 清司さんの香典返し
- 平井信宏さん(岡山市北区新町)より  
亡母 百代さんの香典返し
- 藤澤敬子さん(六条院西)より  
亡母 弘子さんの香典返し
- 芝勢博恵さん(六条院中)より  
亡夫 啓介さんの香典返し
- 山田雄唯さん(本庄)より  
亡母 松恵さんの香典返し
- 山下康朗さん(六条院中)より  
亡母 八千代さんの香典返し
- 遠藤 清さん(奈良原香芝町)より  
亡叔母 知枝さんの香典返し
- 高橋康子さん(佐方)より  
亡母 友田信子さんの香典返し
- 久本慎一さん(須恵)より  
亡父 孝一さんの香典返し
- 中務 聖さん(占見新田)より  
亡妻 貞女さんの香典返し
- 清水 晃さん(鴨方)より  
亡父 伸夫さんの香典返し
- 草彅まゆみさん(占見新田)より  
亡父 清水正行さんの香典返し

- 池宗寿夫さん(六条院東)より  
亡父 明さんの香典返し
- 高橋良江さん(六条院東)より  
亡夫 了さんの香典返し
- 村上明子さん(みどりヶ丘)より  
亡子 明美さんの香典返し
- 西山峻爾さん(地頭上)より  
亡母 貞子さんの香典返し
- 田中 渉さん(小坂西)より  
亡父 正さんの香典返し
- 坂崎ヒロ子さん(みどりヶ丘)より  
亡夫 清司さんの香典返し
- 平井信宏さん(岡山市北区新町)より  
亡母 百代さんの香典返し
- 藤澤敬子さん(六条院西)より  
亡母 弘子さんの香典返し
- 中村一郎さん(六条院中)より  
亡父 忠夫さんの香典返し
- 花田洋二さん(鳩ヶ丘)より  
亡父 勇さんの香典返し
- 桑田邦子さん(六条院東)より  
一般寄付(用地費として)
- 鴨西子供会より 一般寄付
- 鴨方東少年団より 一般寄付
- 鴨西少年団より 一般寄付
- 中山峰子供会より 一般寄付
- 西原町内会・御船会・子供会より  
一般寄付

- 中浜綱枝さん(西安倉)より  
亡夫 広さんの香典返し
- 萬木 真さん(東安倉)より  
亡父 七雄さんの香典返し
- 西島一郎さん(里庄町)より  
亡父 浩さんの香典返し
- 遠藤博之さん(岐阜県中津川市)より  
亡父 勝太郎さんの香典返し
- 藤井良一さん(大浦)より  
亡母 妙子さんの香典返し
- 三宅正明さん(西安倉)より  
亡母 咲子さんの香典返し
- 高田芳郎さん(柴木)より  
亡父 利宗さんの香典返し
- 佐伯正治さん(青佐)より  
亡父 民栄さんの満中陰志
- 村上和仁さん(園頭)より  
亡母 曜子さんの香典返し
- 河田安枝さん(越より  
亡夫 晃一さんの香典返し
- 大澤正明さん(鴨方)より  
亡祖母 寿子さんの香典返し
- 亀岡真治さん(小坂東)より  
亡父 勝海さんの香典返し
- 高木猛肥さん(小坂東)より  
亡父 淳二さんの香典返し
- 清水 晃さん(鴨方)より  
亡父 一美さんの香典返し

- (有)イベント・ピューローより  
一般寄付
- ★三菱自動車家族会鴨方支部  
から地区活動の還元金の一  
部を一般寄付

## 寄島町

(平成十八年十一月三十日  
まで)ご寄付ありがとうございました。  
地域福祉事業に有意義に  
使用させていただきます。

## 傾聴ボランティア会員募集中 - Hot ダンボの会 -

傾聴ボランティアは、字句どおり、相手のお話を「聴く」ボランティアです。ひたすら相手の話を聴きます。「聞く」ではなく、「聴く」のです。身体の調子の話、家族の話、お金の話、仕事の話、伴侣に先立たれた寂しさの話、嘆きや愚痴等々……。「Hot ダンボの会」は、傾聴の研修と実践の楽しいグループです。現在、施設訪問も始めました。定例会を第2火曜日に行ってます。関心のある方は、浅口市社協TEL:44-7744まで。

# 福祉あさくちホームヘルパー2級研修 あなたの「やさしさ」を 資格にするチャンスです



## ◇開講時期：

3月初旬～6月中旬  
(木曜と土曜を中心に)

## ◇研修場所：

ふれあい交流館

サンパレア(寄島町)ほか

## ◇講義内容：

所定のカリキュラムに基づく130時間  
(実習30時間含む)

## ◇受講資格：

不問

## ◇受講料：

10,000円 (テキスト代を除く)

## ◇申し込み：

浅口市社協本所各支所に申し込み用紙が  
あります

## ◇問い合わせ：

浅口市社協力二丸の家(Tel:54-3113)

福あさ

提供：鴨方高校まんが愛好会  
画：憂 哀

## 4コマ劇場



## 福祉あさくち映画会

## 石井のむとうさんへあいがとう

入場無料

岡山孤児院の開設者石井十次の愛と感動の物語…。  
出演：松平健、永作博美、辰巳拓郎 監督：山田火砂子

寄島会場	鴨方会場	金光会場
2月25日(日)	2月25日(日)	2月25日(日)
9時～11時	13時～15時	17時～19時
ふれあい交流館 サンパレア	健康福祉センター 多目的室	市民会館金光 大ホール

## 謹賀新年

本年もよろしくお願い致します。

平成十九年元旦

浅口市社会福祉協議会 役員職員一同

◆締め切り  
2月28日 消印有効  
◆前回のことなえ  
きんもくせいでした。

## 店舗方法

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が6か所あります。「」の6文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。

高岡八方町に住所・店名・電話番号、  
あさくちの感想を必ず書きの上  
アリバーボックス  
鴨方町鴨方二丁目  
浅口市社会福祉協議会まで  
正解の中から抽選で20名に記念品を贈呈

イズ

探しと並びて